

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



(オーストラリアに行った気分になるために
日本で購入した Tim Tam)

プロフィール (Profile)

氏名 (Name) 藤田えりか
所属 (School) 地域保健学域
総合リハビリテーション学類
理学療法学専攻
学年 (Grade) 2年
留学先 (Name of overseas institution)
オーストラリア モナシュ大学
留学期間 (study abroad period)
2020/8/10~2020/8/28

留学レポート Study Abroad Report

●参加した理由

私は大学で理学療法を勉強していて、学年が上がると病院実習や院試、国家試験の勉強で忙しくなるので留学できるのは2年生の今がラストチャンスだと思っていました。これまでに3度短期留学を経験し、留学することによって将来の視野が広がり、異文化交流の楽しさも感じてきました。また、オーストラリアの理学療法はレベルが高いと知ってからは、今後のためにも、よりオーストラリアと関わりを持ちたくなり、さらに将来は国際的な職業につくことが今の目標なので英語力を向上させるためにも、この夏はもともとオーストラリアのモナシュ大学に留学するつもりでいました。そのため、新型コロナウイルスのせいで現地には行けなくても、オンラインでモナシュ大学に留学できると知ったときはとても嬉しかったです。

●授業について

ブレイクアウトルームでディスカッションをした時のメンバーで撮った写真

少人数制授業 (13人くらい) で、日本人の生徒だけではなく半分は韓国からの生徒で、特に韓国人の英語のレベルが高くとても刺激的でした。授業中は何度も指名されたり、個人や3人4人のグループでプレゼン発表の時間があったり、さらには Quizlet や Kahoot! を



使ってゲーム感覚で単語を覚える時間があったりとリモート授業であるにも関わらず、楽しみながらとても集中して学習することができました。授業内容としては日本とオーストラリアと韓国の文化やマナーの違いを前半2週間に習いました。最後の一週間はビジネス英語をやりました。特に英語でのプレゼンテーションについてのコツや礼儀は私にとってとても役に立つ、興味深い内容でした。リスニング、リーディング、ライティング、スピーキングのすべての能力が均等に鍛えられる授業でした。

● 授業時間外の活動

お昼休みにはモナシュ大学の日本人スタッフの方が作ってくださった、自由に他の生徒とお話することができる zoom の部屋に入って、韓国の学生との仲をより深めることができました。その日のお昼ご飯を見せあったり、私はバイオリンが趣味なので楽器を見せたり、ペットを見せてもらったり、一緒に k-pop を聞いたり、とても充実した異文化交流ができました。自分の国の文化を実物を見せながら紹介できたのはオンラインだからこそだと思いました。

授業後は現地のモナシュ大学の学生と活動ができる部活や、モナシュ大学の日本大好きサークルのような団体 (MJC) の活動に参加できて、楽しみながらいつの間にか英語の勉強になっているという感じでした。日本の文化を英語で紹介したり、日本語を英語で教えたりとても良い経験ができました。家にいるとは思えないくらい充実した異文化交流をすることができました。

ある日は授業後に在メルボルン日本国総領事館の総領事の方の講演会に参加しました。将来、国際的な職に就きたいと考えている私にとってとても興味深く、将来の視野を広げることができました。

このようにオンライン留学といえども、モナシュ大学のオンライン留学は、毎日とても充実していて、楽しみながら英語の勉強ができる上に、異文化交流をしたり将来の視野を広げられたりする機会をたくさん与えてくださり、本当に参加してよかったと思いました。新型コロナウイルスが落ち着けば、ぜひモナシュ大学に足を運んで今回お世話になった先生方やスタッフ、現地の友達に会い、またメルボルンの文化に生で触れたいと思います。